2021-D-1

資料3

研究実施に関する情報公開

当施設では、下記の研究に協力しています。

患者さま、または患者さまの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	第５回日本褥瘡学会実態調査
研究機関名	日本褥瘡学会　実態調査委員会
研究責任者	日本褥瘡学会　実態調査委員長　紺家千津子
研究期間	２０２０年　７月　　１日　～　２０２３年　３月　３１日
対象	令和３年１０月１日から１０月３１日の間に褥瘡の治療（検査）を受けた方
当該研究の意義・目的	日本褥瘡学会の実態調査委員会では、2006年より過去4回にわたり全国の病院、介護保険施設、在宅（訪問看護ステーション）を対象に褥瘡の実態を調査し、療養別の褥瘡有病率や有病者の特徴などを日本褥瘡学会誌等で報告してきました。今回は、その後の褥瘡の実態を明らかにし、医療の質の向上に寄与するための基礎的なデータを得ることを目的に、5回目の調査を行います。
方法および研究で利用する試料・情報について	この研究のために、患者さまに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。上記期間中に得られた診療録（カルテ）を本研究のために使用させていただきます。 **収集する情報** 疾患名、年齢、性別、健康障害のレベル、日常生活自立度、要介護度、褥瘡部位、褥瘡が発生した場所、褥瘡の病変、使用している体圧分散寝具、体位変換時間、栄養状態、局所治療計画、褥瘡対策危険因子、褥瘡ハイリスクのカテゴリー、発生要因、転帰
外部への資料・情報の提供	対象となる患者さまの診療録（カルテ）から上記の情報を調査し、日本褥瘡学会へ提供します。各患者さまを結びつける情報の提供はいたしません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係るご相談は、当施設の下記担当者にご連絡ください。 施設名：山形大学医学部附属病院 担当者：小林 由貴子　電話：023-633-1122 E-mail:
資料の閲覧について	ご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出ください。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 (株)春恒社学会事業部内 日本褥瘡学会事務局 〒169-0072 東京都新宿区大久保2丁目4番地12号 新宿ラムダックスビル E-mail:jokusou@shunkosha.com TEL:03-5291-2170　FAX:03-5272-1631

作成日：　2021年4月30日